

推 進 施 策	6－1 人権学習・啓発の推進				No.	70
事 業 名	指導者の養成				担当課	社会教育課
事 業 概 要	人権教育の指導者育成のため、関連する研修会への参加を推進します。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市職員・市教職員					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	指導者の養成、資質向上、指導力の強化を図る。					
具 体 施 策 (Plan)	四国地区人権教育研究大会 徳島県人権教育研究大会 全国人権同和教育研究大会 北部ブロック社会人権教育啓発研修会などに参加					
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	○第68回四国地区人権教育研究大会 愛媛県松山市他 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止 ○第72回徳島県人権教育研究大会 アスティとくしま他 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止 ○第73回全国人権同和教育研究大会 新潟県上越市 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止 ○北部ブロック社会人権教育啓発研修会 松茂町 不参加					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
					☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
					☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)						
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
総 合 評 価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	職員・教職員からの参加依頼を呼びかけること、また現状の参加人数を確保する。
教育委員会評価 (二次評価)	職員をはじめ、多くの参加者が確保できるよう、取り組んでください。					

推 進 施 策	6－1 人権学習・啓発の推進				No.	71
事 業 名	人権啓発事業の実施				担当課	社会教育課
事 業 概 要	市民の人権意識の向上のため、国・県の「人権教育・啓発に関する基本計画」と連携を図りながら、「阿波市人権教育啓発に関する基本計画」に基づいて推進します。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市民					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	人権意識の高揚					
具 体 施 策 (Plan)	人権啓発講座「心のリフォーム学級」(阿波市民対象) 阿波市人権フェスティバル(阿波市民対象) 人権問題講演会(阿波市民対象) 市内企業職員人権研修会(阿波市内企業職員対象) 児童・生徒人権作品集全戸配布(全戸…阿波市内 市内小中学校児童生徒)					
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	○人権啓発講座「心のリフォーム学級」(阿波市民対象) 講師3人月2回(7月・9月・10月)延べ170名 ○阿波市人権フェスティバル(阿波市民対象)延べ195名 ○人権問題講演会(阿波市民対象)※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止 ○市内企業職員人権研修会(市内企業職員対象)※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止 ○児童・生徒人権作品集全戸配布(阿波市民対象、市内小中学校児童・生徒)1回全戸配布					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
					☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
					☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)						
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
総 合 評 価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	若年層から、参加しやすい環境づくりをし参加者数を増加させる。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も市民が参加しやすい事業の開催に努めてください。					

推 進 施 策	6－2 人権学習子ども会（ぱあわーあっぷ事業）の推進				N o .	72
事 業 名	ぱあわーあっぷ事業				担当課	社会教育課
事 業 概 要	人権尊重の精神を育成するとともに、基礎学力の定着や生活の質の向上を図ります。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	吉野中学校・一条小学校・柿原小学校・八幡小学校					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	「ぱあわーあっぷ」という名称には、阿波市の【あわ】と、学力定着・学力向上・人権学習を主とし【子どもたちのパワーアップ】の願いが込められています。					
具 体 施 策 (Plan)	一条・柿原・八幡・吉野中を対象に教科学習・人権学習を実施する。その他人権フェスティバルへの参加・人権学習遠足・人権研修等を予定している。					
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	一条小学校児童(13名)・柿原小学校児童(7名)・吉野中学校生徒(3名)・八幡小学校児童(37名)を対象に教科学習を中心に実施した。また、年2回保護者会を開催したり、人権研修を行ったり、「ぱあわーあっぷ便り」を作成し保護者・学校・地域の方々に配布した。指導員も熱意をもって指導にあたり、児童・生徒との信頼関係を築いている。					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
					☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
					☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)						
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
総 合 評 価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☐ 現状のまま継続する ☒ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	受講生数増加に努める。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、児童・生徒との信頼関係の構築と人権学習及び学力支援の推進に努めてください。					

推 進 施 策	6－3 国際感覚豊かな人材の育成と国際交流活動				No.	73
事 業 名	英会話教室の開催				担当課	社会教育課
事 業 概 要	初心者向け講座や中級者向け講座を開催します。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市民					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	英会話教室を通じて国際交流についての関心を高め、理解する。					
具 体 施 策 (Plan)	英会話教室の開催					
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	○外国語指導助手(ALT) 3名を講師とする英会話教室を市内3か所で開催 参加者50名(初級33名 中級17名)開催数37回					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
	☐ かなり減少					
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
☐ できていない						
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない	
☐ できていない						
総 合 評 価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☐ 現状のまま継続する ☒ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	受講生が固定化の傾向にあり、より多くの市民が参加しやすい運営方法を検討する。
教育委員会評価 (二次評価)	英語に親しめる環境づくりに取り組み、学校での英語教育に繋げてください。					

推 進 施 策	6－3 国際感覚豊かな人材の育成と国際交流活動	No.	74		
事 業 名	国際交流の推進	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	各関係機関と協議・検討に努めます。 市民と、在留外国人との交流活動を支援します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	関係機関の情報提供や外国語講座を通じて、市民の自主的な国際交流活動を支援する。				
具 体 施 策 (Plan)	市民ニーズに応じた外国語講座等の実施により、国際交流活動の推進を図る。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	○韓国語講座（阿波市生涯学習講座） 参加者 13 名 開催数 9 回 （再掲） ○英会話教室（外国語指導助手（ALT）3 名を講師として市内 3 か所で実施） 参加者 50 名 開催数 37 回				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
総 合 評 価	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	市民と外国人との国際交流活動を支援するために、外国語講座の実施やふれあい、情報提供に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	多くの市民と外国人が参加できるよう、講座の充実に取り組んでください。				